



IRIS(アイリス)は、菖蒲・花菖蒲など、あやめ科の植物を表す言葉ですが、ギリシャ神話では「虹の女神」のことをいいます。アイリスクラブ通信「虹」は、私どもとみなさまを結ぶ架け橋として、楽しんでいただけるよう、また、お役にたてるようにと願い、会員のみなさまにだけお届けしております。



## 知っていそうで知らない ニッポン再発見 ③

## 栄光山 玉泉寺

長浜市三川町945 tel.0749-73-2723

## 疫神病除「角大師」

新型コロナウイルスの感染が広がるなか、妖怪アマビエがtwitterやInstagramなどSNSで大人気だが、疫神病除に関しては近江の「角大師」を忘れてはならない。

平安時代、永観2年(984)のことだ。慈恵大師良源は、全国で疫病が流行し人々が苦しんでいる姿を憂い、一刻も早く救いたいと自ら病を追い払う鬼に変化された。このお姿を「角大師」という。

良源は、弟子にその姿を写し取らせ、版木に彫って刷り、疫病退散の護符として配布した。戸口に貼ると、疫病神は恐れをなし寄り付かず、病気に罹った人々も全快、疫病も消え



▶ 栄光山玉泉寺本堂

失せたという。以来、角大師の護符は疫病はもとより厄災をも除くと信仰を集めるようになった。

## 慈恵大師良源

慈恵大師良源は近江国浅井郡三川の生まれである。幼名は観音丸(日吉丸とも)という。12歳で比叡山に登り修行、17歳のとき出家得度して良源を名乗った。55歳で第18代天台座主(天台宗の最高責任者)となり、74歳で没する。正月三日に入寂されたので、「元三大師」とも呼ばれるようになった。「慈恵」は朝廷から賜った諡号(貴人や高德の人に、死後おくる名前)だ。

良源は比叡山の経済的基盤の確立や、堂塔の再建、学問の振興、法儀の復興を図り、延暦寺中興の祖と崇められている。

ぎょくせん じ  
玉泉寺

「栄光山玉泉寺」は良源が天台座主となった後、生誕地に母への孝養として建立した寺である。天正元年(1573)織田信長の浅井攻めの際に全山を焼失。その後、豊臣秀吉公、徳川家康公の仏法興隆の命を受け、元三大師の再来といわれた慈眼大師天海大僧正の



米原市朝妻筑摩

庇護のもと再建がなされた。彦根藩第10代井伊直幸は、安永年間(1772~1781)、七間四面の重層入母屋造として大師堂(現:本堂)の大改修を行っている。

本尊の「木像慈恵大師坐像」(秘仏)は、鎌倉時代の作とされ、国の重要文化財に指定されている。地元では、母の看病のため里帰りをして良源が、比叡山へ戻る自分の身代りに自ら刻んだものと伝えている。

## 四恩への感謝

玉泉寺の吉田慈敬住職は、『人につづさない、自身もかからない』という病に立ち向かう気持ちを強くもってほしい。そして、四恩への感謝の念を大切に」と『疫神病除』と記された角大師の珍しい護符を復刻した。

四恩とは、神仏・祖先・衆生・天地への恩という。感謝の気持ちなくして、「成就」はありえないのである。

雲行



▶ 復刻された護符には、疫神を退散させるため、夜叉神になった大師の姿と、「疫神病除」と軍荼利明王の種子(しゅじ: 仏教の諸尊を梵字一文字で表したもの)「ウン」が摺られている。角大師の姿は、寺ごとに独自の版木があるが、疫神病除と種子が記されているのは、延暦寺大林院の護符だけ。今出川行雲大僧正から吉田慈敬住職が譲り受けて復刻した。希望者には無料で授与している。

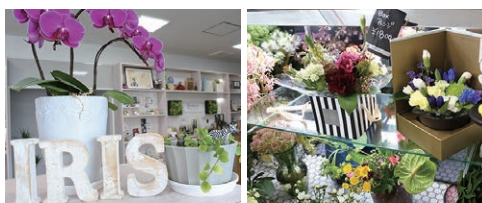


# プラザアイリスから始まる、納得・安心のお葬式

「分からないことが分からない」お葬式のご不安ごとを解決！

滋賀県内初となる葬儀・法要相談サロン「プラザアイリス」では、ご葬儀などのご不安ごとを解決させていただくため、事前のご相談を無料で行っております。どんな内容でも誠心誠意ご対応いたします。

初めて葬儀を執り行う側に立った方の中には、「何から考えればいいのか、分からないこと自体が分からない」というお声を聞きます。どんな準備をすればいいのか、費用はいくらくらいなのか、ご葬儀に対する疑問や不安、ご葬儀後のこと、遺されたご家族の生活のこと。人生のエンディングを迎えるにあたっては、悩みがつきません。プラザアイリスでは、こうしたみなさまのお悩みに丁寧にお応えしています。



▲ フラワーガーデンアイリスが併設

▼ 可愛い和柄のお線香

▼ モダン仏壇



いつでもお立ち寄りいただける身近な相談サロンとして、季節の花々を取り揃えた併設のフラワーショップ「Flower Garden IRIS」、手元供養品やペット供養関連商品などを取り揃えたショールームと共にこれからも地域のみなさまのお役に立てるよう努めてまいります。

<https://shiga-koekisha.co.jp>

滋賀公益社

検索



## 認定資格を受けた「全葬連葬儀事前相談員」も在籍・対応いたします

公益社には、全葬連葬儀事前相談員資格に認定された相談員も在籍しており、お客様からのお葬式に対する様々な疑問にも的確に対応させていただいております。安心してご相談ください。

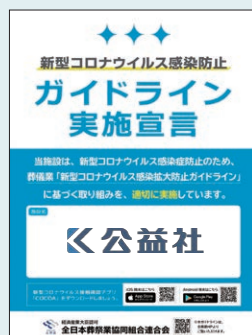
大切な方とのお別れのとき、限られた時間のなかで段取りや費用について考えなければならないことはとても辛いことです。事前にご相談いただき、一つでも悔いを残さず、不安を安心に変えることが大切な方とのかけがえのない時間をより充実して過ごしていただけることにつながります。

## 公益社が提唱する「修活」とは

プラザアイリスでは「修活」を考える方を応援しています。「修活」とは、人生を終えるための活動「終活」ではなく、人生をより前向きに「修め」「活かす」ための一歩。是非、一緒に明日のことを考えてみませんか。

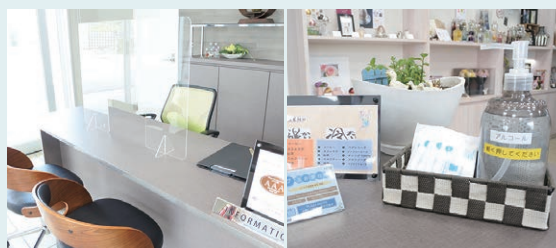
ご希望の方には『特製オリジナル修活ファイル』を進呈いたします

## コロナ禍で相談に出かけるのは心配な方へ



プラザアイリスでは新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しております。

- マスク着用の徹底
- 飛沫防止パネルの設置
- こまめな手指消毒用の薬剤の利用と換気の実施など、みなさまの健康と安全の確保を最優先に考えた「新型コロナウイルス感染防止ガイドライン」を準拠しております。どうぞ安心してお越しくださいませ。



▲ 飛沫防止パネル

▲ 手指消毒用アルコールと除菌おしぼり

なお、ご来館が難しい場合には、お電話やWebサイトでのお問い合わせもご利用ください。ご指定場所へ直接スタッフがうかがってのご相談も承っております。

## 社内交通安全研修を行いました。



社内交通安全研修は年間6回の開催とし業務の合間ではありますが、全社員を対象に実施しています。

交通法規及び各自の反射神経など安全に対する意識の向上を目指して無事故無違反継続で事業を進めています。地域密着の会社として継続してまいります。



▶ 優秀安全運転事業所表彰で「銀賞」をいただきました



# 巡礼

## その三

### 巡礼の心得・正式

「正式な巡礼としての心得」(一般的にお参りするのにはこの限りではありません)として観音巡拝と四国遍路とは、正式には巡礼の仕方にかんがりの違いがありますから、詳しくは指導者に尋ねるのがいいでしょう。

#### 巡礼の服装(正式)

もっとも簡単なのは歩きやすいシャツとズボン、ズックといった軽装です。必ず数珠(念珠)を持ちます。さらに白衣を重ね、袈裟をかけることも改まっていつそいいでしょう。

正式になると、金剛杖、菅簀、笈摺(おいずり・袖なし)袈裟、小物入れ、手甲、きやはん、白地下足袋ということになります。観音巡拝の時は、白衣の背には「南無大慈大悲観世音菩薩」と書き、四国遍路のときは「南無大師遍照金剛」と書きます。お参りするごとに納札を「納札箱」に納めます。

#### 巡礼の仕方

納札にもいろいろな種類があつて、特に団体参拝のときは特製のものを納めることもあります。四国遍路では、巡礼の回数によって納札の色が変わります。各寺院では、朱印帳や掛軸、白衣(装束)にご朱印もしていただけます。

霊場に着いたら、まずは水屋(手水)で手を洗い(左手→右手→左手→口を濯ぐ)身を清め、納経所で納経を依頼してから本堂にお参りします。本堂では灯明、線香を上げ、お賽銭を入れた合掌し、帰りに納経所で唱えをいただきます(各種ご朱印も依頼できます)。

#### 読経の仕方(正式)

観音霊場の場合はまず、開経偈(文)観音經(般若心經)御本尊名号、西国観音霊場和讃、その寺の御詠歌、回向文の順番です。

四国遍路の場合は、本堂で開経文、般若心經、御本尊名号、その寺の御詠歌、回向文、さらに大師堂で開経文、光明真言、引法大師名号、修行和讃、回向文となります。

以上の正式な順序は指導者の指示によって行いますが、一般の人は般若心經を唱えるだけでいいでしょう。

巡礼中は精進潔斎して、禁欲を保つことが基本です。また、四国遍路の場合、「十善戒」というものがあります。

①不殺生「生き物を殺さない」②不偷盗「盗みをしてない」③不邪淫「よこしまな男女の交わりをしてない」④不妄語「嘘をつかない」⑤不綺語「無意味・無益なことを言わない」⑥不惡口「悪口をいわない」⑦不両舌「他人の仲を裂く言葉をいわない」⑧不饕餮(ふけんどん)「貪欲であつてはいけない」⑨不瞋恚(ふしんい)「怒ら

「お砂を安置されている写し霊場の寺院の事が知りたいです」と、読者の方から質問がありました。

四国八十八ヶ所巡り(お遍路)ができない人にも身近に感じてもらう目的で京都の東寺の縁日である21日に毎月行われています。その他、常設ではなくイベントとして県内の真言宗寺院などで開催される場合がありますが、現在はコロナ禍の影響で見合わせておられるそうです。

また、彦根の大洞弁財天「弁財天堂」の踏み石の下には全国の霊仏霊場の土や砂を集めて埋められています。ここに参詣すれば百所に詣でた功德があると伝わります。

「十善戒」は巡礼中だけでなく、日常においても努力したいですね。(猫田文吾)



こんにちは。Flower Garden IRIS です。ちょっぴり風がひんやりしてきた今日この頃、秋のお花があちこちにみられるようになりました。この時期に咲くお花に「秋の七草」があるのはご存知ですか？

七草といえば、無病息災を願い七草粥を食べる「春の七草」が有名ですが、「秋の七草」は食すのではなく、観て風情を楽しむもの、とされています。

古く万葉集の中にも出てくる「秋の七草」は「秋の訪れを知らせてくれる花」とし、季節の移り変わりを感じさせてくれる花ばかり。中には薬草として使われていたものもあり、人々の心や体を癒し、元気にしてくれる「秋の七草」。今はなかなかお外に出られないことも多いですが、今年はぜひ、「秋の七草」で、おうちで「秋」を楽しんでくださいね。

#### 秋の七草・花言葉と効能



はぎ萩  
効能  
…咳止め・胃痛止め



おばな尾花(ススキ)  
効能  
…利尿作用



くず葛  
効能  
…風邪  
(葛根湯は有名ですね)



なでしこ撫子  
効能  
…消炎作用



おみなえ女郎花  
効能  
…整腸作用



ふじばかま藤袴  
効能  
…糖尿病に



ききょう桔梗  
効能  
…咳止め・のどの痛みに

\*あくまでも一般的な効能です。自己判断でのご使用はおやめくださいね。

Q 「湯灌」とはということですか？

A 湯灌とは、亡くなった方をお風呂に入れて洗い清めることをいい、故人が無事に来世に導かれる産湯ともいわれます。現世の汚れや悩みなどを洗い流す儀式として古くから行われてきました。単なるしきたりというだけでなく、闘病生活でお風呂に入らなかった方や、お風呂が好きだった方を入浴させてあげたいご遺族の想いをかなえるものもあります。当社でも対応しておりますので、ご希望の方は打合せの際、担当者にご相談ください。

Q 「家族葬」にした場合お香典や供花はどうしたら良いですか？

A お香典や供花は弔うものですから、家族葬の場合も、お香典や供花をいただいて問題ありません。辞退されたい場合は、失礼のないように逝去を伝える際に、「香典・供花を辞退する」ことをあらかじめお願いしましょう。

Q 年賀欠礼状を出すタイミングを教えてください。

A 喪中(一周忌までの期間)は、年賀状を出しません。その代わりに「喪中ハガキ」を出します。喪中ハガキは、12月の初めまでにを出すようにしましょう。また亡くなられたのが12月で「喪中ハガキ」が間に合わなかった場合は、「寒中見舞い」として、年明け松の内が過ぎてから立春までの間にしましょう。

いつも楽しみにしています。今回は新型コロナウイルスの事があり、葬儀が家族葬に縮小されたり、色々と自粛も続き大変だろうと思います。工夫されたり、今までの葬儀のあり方を変えながらも公益社さんならではのサービスや想いで今を乗り切って頂きたいです。(東近江市：女性)

自宅で過ごす時間が増え、読むことが多くなり、アイリスクラブ通信も楽しんで読ませてもらっています。野田山の友人が良く口にされる“金毘羅さん”とても歴史があり是非お参りに行きたいです。これから情報をお願いします。(彦根市：女性)

今ではスーパーで何でも揃うので果物屋さん、お肉屋さん、魚屋さんと専門のお店へわざわざ行くことが少なくなりました。でもやっぱり専門店の品は違うと思います。絶品の果物を久々に味わいたいと楽しく読みました。(彦根市：女性)

フラワーガーデンアイリスさんの記事、コロナの影響でフラワースタンドを無くすために花を買ってみました。オレンジ色のダリア、とても心を元気にしてくれました。今は庭から紫陽花が見えます。雨にぬれてキラキラしているのを見るとジメジメむしむししているのも吹き飛ばしてくれます。(東近江市：男性)

「編集後記」に有りました「人を想う」人と人との心の距離は離れない。と言う文章が心に残ります。社会的距離・身体的距離はとらなければなりません。が、「寄り添う気持ち」は大切にしていきたいものです。(草津市：男性)



淡海の老舗「こいずみ」

東近江市青葉町3-6  
tel.0748-23-2666

「こいずみ」は、お酒の専門店。昭和33年の創業当時から八日市東本町にあったお店を平成元年に現在の場所に移転し、今に至る。店主の小泉英二さんで二代目になる。

移転の際には、ディスカウントショップなど大手量販店の台頭により業態の転換も考えたそうだが、安さを売りにする商売に興味を持てず、お酒の専門店として生き残ることを選んだ。以来、生産地や生産者な

ど商品の背景にある物語を大切にしながら、対面販売でお客様に届けることをモットーに、今日まで商いを続けてきた。

店内は広く、「松の司」「喜楽長」「萩乃露」「不老泉」など地元滋賀県の地酒を数多く扱うほか、焼酎やワイン、ウイスキーなどの酒類はもちろん、日本の伝統調味料やフレッシュジュースなども取り揃えている。贈り物にも最適な日本酒や調味料の詰め合わせも好評だ。

折りしも新型コロナウイルスにより生活様式や商売の形態が変わっていく昨今、これからの商売はどうなりますかという質問に、「信頼できる蔵元から確かな商品を仕入れて、飲んでほしい人に届けるという本質はこれからも変わることはありません」という小泉さんの言葉が印象的だった。



## ご愛読者プレゼント

会員のみなさまに日頃の感謝の気持ちを込めて



「淡海の老舗」で紹介  
こいずみ様

抽選で  
10  
名様に

「近江の恵み」  
詰め合わせ

・松の司純米吟醸「楽」  
・米焼酎「君か袖」

応募締切  
2020年9月30日(水) 必着

- 同封の応募ハガキのアンケートにお答えのうえ、必要事項を記入しご応募ください。
- 当選された方にはプレゼントお渡し日をご連絡させていただきますと共に、次号にて発表いたします。

vol.74 フルーツショップフルカワ様 フルーツ詰め合わせ ご当選者

彦根市：小川有紀様・中尾哉子様・竹村俊治様・市橋 要様・神崎英治様 東近江市：福永篤央様・黄地常久様・谷 正和様 愛知郡：密山誠一様 蒲生郡：榎 恵子様

公益社は、24時間365日いつでも対応いたします

株式会社 公益社 本社：〒522-0054 滋賀県彦根市西今町939番地  
TEL.0749(22)5000 FAX.0749(22)0042

ご葬儀のご相談・ご依頼・資料のご請求は

☎ 0120-61-4000